募集要項　【エントリー〆切：2022年4月12日(火) 13時】

2022 ULTRA PROJECT

R E M A・P R O J E C T | R E M A

■プロジェクト内容（予定）

ULTRAプロジェクト初参加！本校の卒業生でありアーティストとして活躍しているＲＥＭＡによる屋外彫刻制作プロジェクト。学生時代よりデジタルファブリケーションから立体工房までULTRA FACTORYを使いこなしてきたＲＥＭＡが3Dデータの応用／素材研究を通して、グランフロント大阪「ART SCRAMBLE 2023」の屋外大型彫刻を制作します。デザイナー永戸栄大くんもサポート参加。現場のリサーチから実験、制作、搬入、発表まで関わることができるほか、少数のデザインチームも募集し、プロジェクトアーカイブ（ZINE）の制作も積極的に行っていく予定です。

実施期間	2022年5月－2023年3月
活動場所	ウルトラファクトリー他
活動日	ﾌﾟﾗﾝﾆﾝｸﾞ・ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ・実験期：毎週水曜日17時定例ミーティング 制作繁忙期：毎週水、金 （いずれも予定）

■スケジュール

4月12日（火）	エントリー〆切（13時まで）
4月15日（金）	書類選考結果をメールにて連絡
4月18日（月）	17:00～面接@ウルトラファクトリー（書類通過者全員）
5月11日（水）	17:00～キックオフミーティング Zoom

※上記は現時点での予定です。変更の可能性もありますが、
各自スケジュールは空けておいてください。

■単位認定

あり

※通年の活動参加で、プロジェクト演習科目単位（2単位）を申請予定

■募集人数

4~8名程度

■応募方法

エントリーフォームより必要事項（自己PR）を入力し、応募してください。書類選考でメンバーを決定し、ディレクターとの面接を経て、キックオフミーティングを行います。

※エントリーフォームへは、特設サイトプロジェクト一覧の末尾にある【ウルトラプロジェクトのエントリーはこちら】から

■面接について

面接詳細は書類選考後に、メールにて連絡します。
面接前日までに、ポートフォリオを用意しておいてください（提出方法は別途お知らせ）。

■お問い合わせ

不明な点や質問は、ウルトラファクトリー オフィス（清水・浦田）まで。
TEL　075-791-8482　Email ultrafactory@office.kyoto-art.ac.jp

ULTRA FACTORY

R E M A : PROJECT 2022

グランフロント大阪 ART SCRAMBLE2023 展示プロジェクト / 屋外大型彫刻制作

FRP 造形、鉄工～３D、レーザープリンターまで様々な技法にトライし屋外に対応可能な素材、技法の研究を行います。設営準備、搬入、アーカイブ制作まで、プロジェクト参加者全員のスキルアップに繋がるようなプロジェクトを計画していきます。

募集メンバー

制作チーム｜6 名　デザインチーム｜2 名

SCHEDULE

※予定は変更する可能性があります。

[２０２２]

▼6-7 月

技法・素材研究、リサーチ、ワークショップ

▼9-11 月

模型、構想、実験

▼12-02 月（2023）

制作チーム：大型彫刻の実制作開始

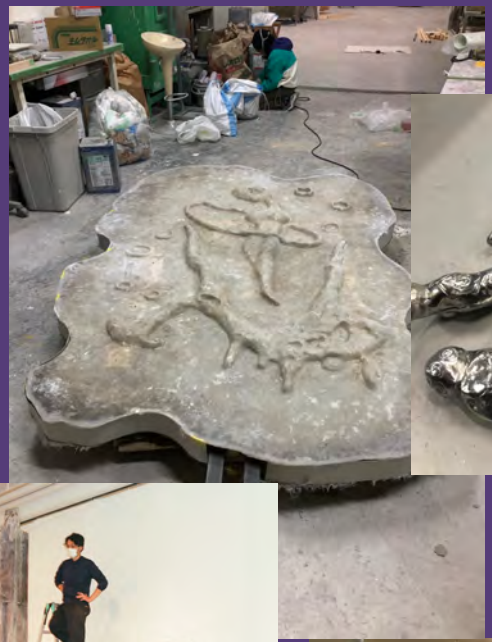
デザインチーム：ZINE の制作開始

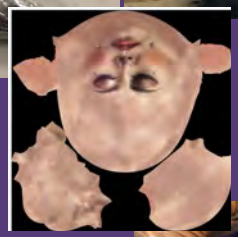
[２０２３]

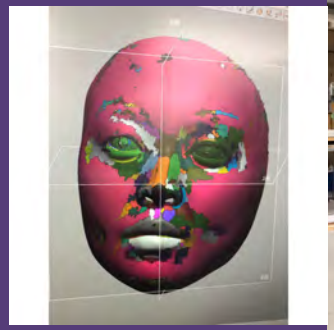
▼3 月

グランフロント大阪搬入

展示アーカイブを含めた ZINE 制作







REMA : PROJECT REMA

2022

アーティスト

https://www.instagram.com/remaworks
1996 年愛知県生まれ
2021 年京都芸術大学修士課程卒業

学部時代より大型作品や大掛かりなインスタレーション作品を展開してきました。初期は自身の化粧や特異な装いに関することをテーマにポートレートの作品シリーズを。その後化粧や装いから深層心理まで深堀を行い、近年は女性性と影を思わせるドローイングシリーズを制作しています。
立体工房での実制作からデジタルファブリケーションを使用した制作に取り組んできました。
参加される学生の皆さんとは 今回のプロジェクトにて大型彫刻の制作と共に、デザイナーの永戸栄大くんを監修に迎えアーカイブブックの制作も行います。
その為本プロジェクトでは、立体作品を担当する実制作班と、ブック制作を担当するデザイン班の学生をそれぞれ募集します！

R E M A : PROJECT 2022

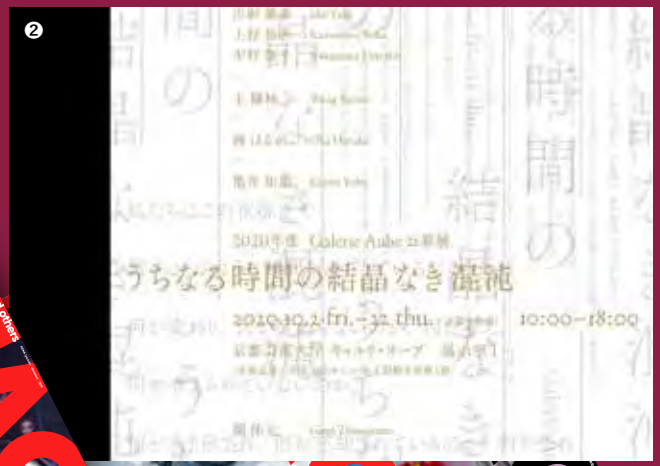
POST/PHOTO SHOW ,masayoshi suzuki gallery ,2021

（上）彼方はいつも彷徨っている，黄檗宗総本山萬福寺，2021
（下）ATERAN AMER ,ART ZONE ，2017

R E M A : PROJECT 2022
Eidai Nagato

デザイナー〈デザインチーム監修〉

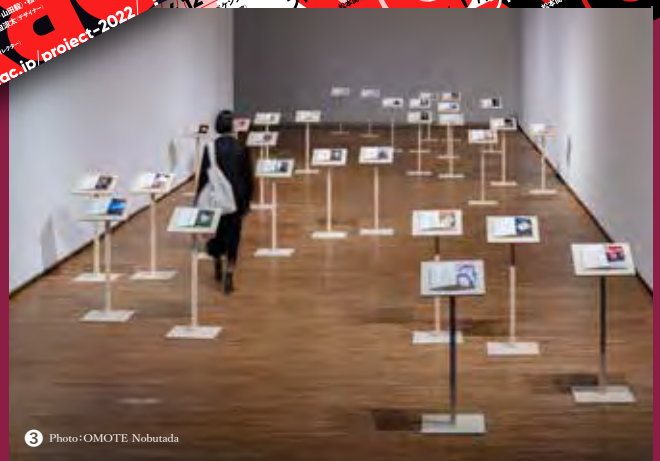
GEN PROJECT LOGO etc.



❷

❶

OBJECT ZINE


❸ Photo:OMOTE Nobutada

永戸 栄大

1998年、鹿児島県生まれ。
2021年、京都芸術大学 情報デザイン学科 ビジュアルコミュニケーションデザインコース卒業。
在学中よりアートフィールドを対象としたデザイン活動を展開し、ギャラリーやアートセンター、劇場をはじめとする文化施設との協働を行う。
現在はフリーランスとしての活動に加え、ym design（代表：見増勇介／情報デザイン学科 専任講師）に所属し、デザインアシスタント活動も行っている。
これまでのULTRA PROJECTにおいては、「*design」（2017年度）、「NUMBER ENGAGED」（2019年度・短期ワークショップ）、「The Projected Image Laboratory」（2020年度）に参加。各プロジェクトを通して、デザイン及びアートの可能性を探り、時に領域を横断する思考を学ぶ。昨年度からは、プロジェクト説明会のポスターデザイン❶も担当。
また、2019年度から2021年度にかけては、東京都美術館にて開催された「KUA ANNUAL」のデザインチームに参加し、広報物や会場設営のサポート、アシスタントキュレーターとの協働を行う。
ほか、学内においては、「うちなる時間の結晶なき混沌—2020年度 Galerie Aube 公募展」広報物デザイン❷、「For the next decade—少し未来の芸術の未来— テーマ1『文・芸・感・染』」グラフィックデザイン❸などを担当。
学外においても、あいちトリエンナーレ芸術大学連携プロジェクト『U27 プロフェッショナル育成プログラム 夏のアカデミー2019「2052年宇宙の旅」』に参加するなど、現在に至るまで継続的な活動を行っている。